

車両の安全対策について その1

車両の特徴

- 1両の大きさは、長さ約9m、幅約2.5m、高さ約3.4mです。
- 5両固定編成で定員は約300人、最高速度は60km/hです。
- 電車は中央の指令所から集中管理することで自動運転を行います。
- 車両の材料には不燃性、難燃性材料を使用します。

次に、安全を確保するため、車両に設置する主な設備についてご紹介します。

放送装置

車内放送は、自動案内装置により次に停車する駅名の案内などを行います。

また、非常時には、中央の指令所から運行中の各車両に一斉放送を行い、情報伝達ができるようになっています。

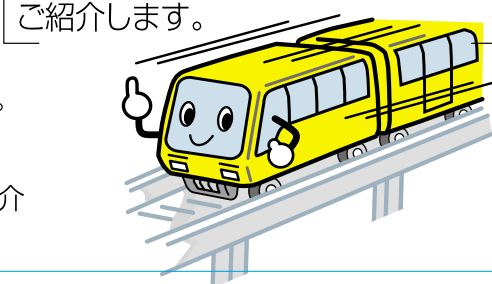


接触検知装置

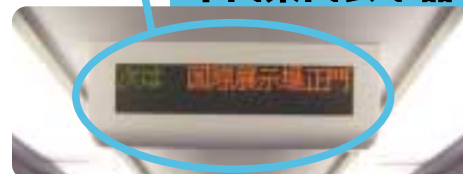
走行路に障害物などがあるとき、先頭車両の前面に取り付けたバンパーが接触を検知して非常停止します。

インターホン

車内のお客様と中央の指令所との間で通話ができます。



車内案内表示器



車両の天井には案内表示器を設置し、次に停車する駅名や、非常時のお客様への案内などを表示します。



**列車非常
停止ボタン**

非常時に、お客様が列車を停止させるための装置です。

編集後記

月の流れるのは早いもので、平成17年もあと約1ヶ月で終わろうとしています。

今年1年、皆さまはいかがお過ごしになりましたか？振り返ると様々なことが思い出されるのではないのでしょうか。

日暮里・舎人線も平成19年度の開業を目指して、着々と工事を進めています。これから更に工事が集中し、皆さまにご迷惑をおかけすることがありますが、この事業に対するご理解とご協力をお願いします。

これからも、この広報紙で工事の状況や新交通に関する情報を皆さまにお知らせしていきますので、よろしくお願いします。

本事業の一部は「ガソリン税、自動車重量税等」の財源をもとに国土交通省の国庫補助により、東京都の都市計画事業として施行するものです。

東京都建設局道路建設部 ホームページ
http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/douken/index_j.html

東京都地下鉄建設株式会社 ホームページ
http://www.chikaken.jp/

●お問い合わせ先

東京都新交通建設事務所 工事課
〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5丁目26番8号 スズヨシビル2F
TEL.03-3805-7803 FAX.03-3805-7798

東京都地下鉄建設株式会社 新交通本部
〒116-0002 東京都荒川区荒川7丁目50番9号 センターまちや5F
TEL.03-3800-6702 FAX.03-3800-6721

発行 平成17年12月1日 登録番号 (17)66



古紙配合率100%再生紙を使用しています
石川系紙を多く含むインキを使用しています

新交通が 日暮里・舎人線NEWS
平成17年12月1日発行

人線NEWS
平成17年12月1日発行

No. 07
年2回
発行

新交通
日暮里・舎人線
平成19年度
開業

開業

地域を結ぶ
明日が変わる



工事が進む車両基地と舎人公園駅周辺（平成17年8月撮影）



■ 車両基地内の走行路

主要道路・鉄道をまたぐ“けた架設工事”を実施します

1月中旬から5月にかけて、環状七号線・明治通り・JR常磐線・京成本線をまたぐ“けた架設工事”を行います。
工事期間中は交通規制などにより、皆さまにご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

駅が見えた！

前回の表紙を飾った上沼田東公園駅（仮称）



駅周辺情報

日暮里駅周辺

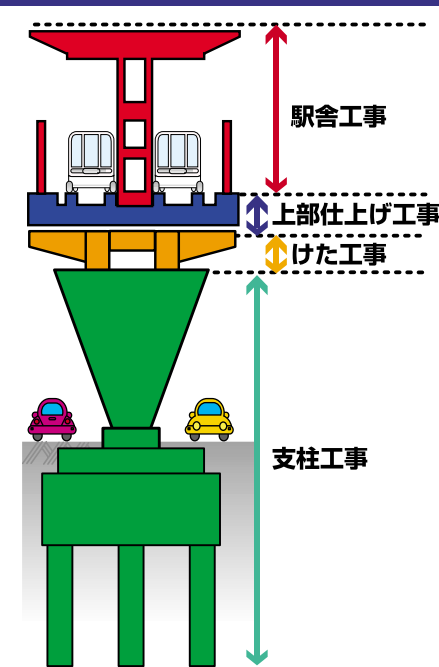


※日暮里駅周辺イメージ図

日暮里駅前地区では、日暮里・舎人線の導入を契機に、活気と賑わいのある街づくりを目指しています。駅前広場に面した隣接する3地区は、組合施行により市街地再開発事業が行われています。3棟の再開発ビルと日暮里・舎人線の駅舎が歩行者デッキで結ばれ、利便性と回遊性に配慮した整備が進められております。

（駅形状、周辺建物等は変更となる場合があります。）

現在の工事の進行状況



駅舎工事、上部仕上げ工事はすべて着手しました。

駅舎工事	（工事中）100%
上部仕上げ（走行路）工事	（工事中）100%
けた工事	（工事中）47% （完了）53%
支柱工事	（工事中）13% （完了）87%

（平成17年11月末現在）

駅周辺情報

見沼代親水公園

見沼代親水公園駅（仮称）の北側、東西に延びる見沼代親水公園では約1.7kmにわたり、変化のある水辺の風景が楽しめます。かつて足立区の農業を支えてきた見沼代用水が、緑と水の豊かな潤いのあるまちづくりの一環として整備されたものです。

「水生植物園」、「こもれび」、「せせらぎ」、「まどろみ」の各ゾーンがあり、春には桜の花見、夏には子供たちの水遊び、秋には紅葉見物と、四季折々の風情が楽しめます。

